

(仮称)聖徳太子プロジェクト

【目的】 聖徳太子没後1400年を迎える平成33年(2021年)にむけて、県内ゆかりの市町村及び府県等と連携した様々なイベントによる情報発信を実施

【事業概要】 (平成28年度の展開)

- 県及び県内ゆかりの市町村により構成される(仮称)聖徳太子プロジェクト推進協議会を設立
- 聖徳太子ゆかりの学識経験者やゆかりの自治体によるキックオフシンポジウムや連続講座を実施
- ゆかりの市町村実施の聖徳太子関連イベントと連携し、プロジェクトを展開

※「聖徳太子1400年の祈り」キャンペーン(読売新聞社主催)との連携も検討予定

【記紀・万葉プロジェクトとの関連図(イメージ)】

【終期: H32年度(2020)】

【終期: H33年度(2021)】

「記紀・万葉プロジェクト」
平成24年度(2012)～32年度(2020)

●両プロジェクトの連携を図りながら、「記紀・万葉プロジェクト」の聖徳太子関連事業を特出し、「聖徳太子プロジェクト」としても実施

「聖徳太子プロジェクト」
平成28年度(2016)～33年度(2021)

※両プロジェクトとも、「記紀・万葉」県民活動支援補助金
新文化資源活用補助金を活用し、関連事業を支援

	H28年度(2016)	H29年度(2017)	H30年度(2018)	H31年度(2019)	H32年度(2020)	H33年度(2021)	
	展開イメージ						
取組内容(全体)	<ul style="list-style-type: none"> ●(仮称)聖徳太子プロジェクト推進協議会の設立 ●シンポジウム開催(県内) 	<ul style="list-style-type: none"> ・他府県・各機関(ボランティア団体、観光協会)との連携・協力 ・聖徳太子に興味を持ってもらうことでファンの拡大と定着を狙うためシンポジウムの全国巡回 聖徳太子ゆかりの地巡りやスタンプラリーなどで幅広く展開 ・聖徳太子について学べる講座を実施(文献・史料・寺・遺跡・人物の一生など) 					聖徳太子 1400年 大遠忌法要
県	<ul style="list-style-type: none"> ●県内市町村との連携体制を構築 ●シンポジウム、連続講座 	シンポジウム巡回(東京・中部圏・九州圏でも開催(仮)) 連続講座の実施			●プレイベント	◎記念イベントの開催	
県内市町村等	<ul style="list-style-type: none"> ●ゆかりの地巡りやスタンプラリー、ウォーキングイベントなどを実施 ●その他、各市町村等実施の聖徳太子のゆかりのイベントと連携 						

読売新聞社

「聖徳太子1400年の祈り」キャンペーン【H23年(2011)～H33(2021)】

●フォーラム、俳句コンクール、リレー塾、展覧会を実施、今後、コンサート、フォトコンテストなど展開予定